

令和４年度 第７回高山市教育委員会定例会議事録

- １．日 時 令和４年７月２７日（水） 午前９時００分から
- ２．場 所 新宮小学校 音楽室
- ３．出席者 委員会 中野谷教育長、長瀬委員、野崎委員、白田委員、桑谷委員、丸山委員
事務局 田中教育委員会事務局長、直井教育総務課長、牛丸学校教育課長、牛丸文化財課長、南元学校給食センター所長、学校教育課 松野、教育総務課 新家
説明員 室崎生涯学習課長、下裏スポーツ推進課長
- ４．欠席者 委員会 欠席なし
- ５．署名者 白田委員

午前９時００分開会

- 中野谷教育長 本日の委員会は、出席者６名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１４条第３項の規定に基づき、定足数に達していますので、成立しております。
ただ今から、令和４年度第７回高山市教育委員会定例会を開会いたします。
- 中野谷教育長 会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、「白田委員」を指名いたします。
- 中野谷教育長 令和４年度第６回定例会の会議録の承認を行います。
定例会の会議録について「野崎委員」お願いいたします。
- 野崎委員 令和４年度第６回定例会の会議録について、精査した結果、記載事項について適正に調製されておりましたので、署名したことをご報告いたします。
- 中野谷教育長 ありがとうございました。
それでは、令和４年度第６回定例会の会議録についてご承認いただけますでしょうか。
- （異議なし）
- 中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、令和４年度第６回定例会の会議録は、調製のとおり承認されました。
- 中野谷教育長 次に、諸般の報告をさせていただきます。

（中野谷教育長報告）

○中野谷教育長 次に、日程第１、議第１２号「高山市社会教育委員の委嘱について」を議題いたします。事務局より説明願います。

○室崎生涯学習課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

(質疑なし)

○中野谷教育長 ご質疑もないようですから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 それでは、ただ今議題となっております議第１２号について、事務局説明のとおり決するにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第１２号については、事務局説明のとおり決しました。

○中野谷教育長 次に、日程第２、協議７「高山市スポーツ推進審議会委員の委嘱に係る意見について」を事務局より説明願います。

○下裏スポーツ推進課長 <資料に基づき説明>

(質疑なし)

○中野谷教育長 ご質疑もないようですから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次に、日程第３、報告２５「令和４年度高山市教育委員会点検評価について」を事務局より報告願います。

○直井教育総務課長 <資料に基づき説明>

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき説明>

○牛丸文化財課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

○長瀬委員 はじめに全体を通してですが、新型コロナウイルス感染症による影響で活動が縮小した事業について評価を下げているものはいくつか見受けられますが、制約を受けつつも規模や実施方法等を工夫や改善しながら実施した事業については、大いに

評価してよいと考えます。

次に、高等教育等支援事業についてですが、補助金の利用者が減少している要因を制度の周知不足によるものととらえているようですが、本当に周知不足により利用者が減少しているのでしょうか。

また、育英資金貸付事業についてですが、国における奨学金制度の見直しを受け、市の育英資金貸付制度のあり方について検討していくとのことですが、具体的にどのような方向性で検討していく予定でしょうか。

○直井教育総務課長 高等教育支援事業については、地域の要望も踏まえ平成30年度に制度化し、高校を通じて周知を行っているところですが、制度開始後数年間が経過し利用件数が減少傾向にある中で、補助制度に対するニーズはどうか、また、対象者に必要な情報が行き届いているのかといった点について高校とも連携しながら確認する必要があると考えています。

次に、育英資金貸付事業については、高等教育の無償化など国の支援制度の充実に伴い利用者が減少傾向にある一方で、就学開始時の資金確保が難しいといった声も伺っていることから、他の支援制度の状況も調査しながら、市の貸付制度のあり方を検討していきたいと考えています。

○白田委員 伝統的建造物群保存地区保存事業についてですが、申請の取り下げによって目標件数に達しなかったことを理由に「B」評価としています。申請者の都合によって実績が減少していることまでを加味して評価を下げる必要があるのでしょうか。

○牛丸文化財課長 この事業は個人の住宅を直すことに対して補助するもので、年度当初に目標を立てて取り組んでいるものですが、実績件数も減少していることも踏まえ、個人の都合とはいえ目標を達成できなかったことから「B」評価としました。

○桑谷委員 同じく、伝統的建造物群保存地区保存事業についてですが、事業の継続に伴い未対策の建物は減少し、補助対象件数も減ってくると思われます。対策に必要な建物に対してどの程度支援が行われたのかといった比率は把握しているのでしょうか。

○牛丸文化財課長 支援が必要な建物に対してどの程度の割合で支援がなされたのかといった分析はできていません。今後は、対象建物をカルテにまとめ修理履歴を把握するようなことを検討する必要があると考えています。なお、特に三町については、約40年間事業を実施しており、一度支援を行っても、また次の修理が必要となる建物も出てきている状況です。

○桑谷委員 修理により保存できる建物とそうではない建物があると思いますので、管理を行いながら事業を実施していただきたいと思います。

○中野谷教育長 伝統的建造物群保存地区拡大事業についてですが、特記事項に「計画どおりに調

査を進めることができなかった」との記述がありますが、昨年度は調査の中間発表を行うなどの実績を上げていますので、こうした部分も評価シートにきちんと盛り込むようお願いします。

○野崎委員 育英資金貸付事業についてですが、せっかくの貸付制度ですので、他の支援制度が充実しているということはありますが、アンケート調査を行うなど学生や高校の先生の声をききながら、貸付件数減少の要因を分析し、より活用できる制度となるよう検討してほしいと思います。

○直井教育総務課長 育英資金貸付事業については、現在の貸付金制度が利用者のニーズにマッチしているかなどについて現場関係者の意見をききながら、今後の貸付制度のあり方について検討していきたいと考えています。

○野崎委員 学校給食運営事業の評価が「B」となっていますが、昨年度は学校給食において食物アレルギー事故の発生はあったものの、その後、再発防止に向けた様々な取り組みもなされました。そのうえで「B」評価とした理由について教えてください。

また、今後の方向性として「ヒヤリハット事例の共有やマニュアルの見直しを行う」とありますが、ヒヤリハット事例については、事例の共有に止まらず、ヒヤリハットが発生した原因分析や分析結果の情報発信など様々な再発防止策につなげていってほしいと思います。

○南元学校給食センター所長 学校給食運営事業については、アレルギー事故の発生を受け、再発防止に向けた対策強化にこれまで以上に取り組みましたが、アレルギー事故発生という事実を捉え「B」評価としました。

また、ヒヤリハット事例については、事故の未然防止を目的に情報共有を行うものですので、学校現場など関係者との情報共有をこれまで以上にしっかり行っていきたいと思います。

○長瀬委員 文化財施設管理事業についてですが、評価判断の理由に「市政記念館は耐震のため年度途中から閉館となり、入館者が減少」とありますが、当初から工事により入館者が減少することが分かっているのに目標値の設定において加味されていないとすると計画が甘いという印象を受けます。

○桑谷委員 同じく、文化財施設管理事業についてですが、評価シートでは、指定管理による文化財施設が7施設あるようですが、入館者数の目標値、実績値ともに合計値のみで内訳が分かるようになっていないほか、評価にかかる記述も少なく事業の中身が分かりにくい印象を受けます。また、指定管理による施設運営がなされている事業について、施設の入館者数を指標値とすることが妥当なのか疑問です。

○長瀬委員 まず、外国青年（外国語指導助手）招致事業についてですが、新型コロナウイルス

感染拡大の影響でALTが不在の期間があったことなどを理由に「B」評価としているようですが、不在期間があったとしても、可能な限り工夫し対応したのであれば、その対応内容を記載した上で「A」評価としてよいのではないかと思います。

次に、心の教育推進事業についてですが、こうした分野は成果を数値化することが難しいですが、引き続き魅力ある学校づくりに向けた指導を充実させるため、積極的に事業を推進していただきたいと思います。

次に、中学校部活動支援事業についてですが、コロナ禍にあつてやむをえず大会を中止せざるをえない状況にあることなどから「B」評価となっていますが、各中学校の部活動の取り組み対し手厚い対応をとっていただいております、十分に「A」評価に値すると感じています。

○丸山委員 特別支援教育推進事業についてですが、「A」評価となっているものの、主な取り組みの一つである「サポートブックの効果的な活用」については、あまりなされていないように感じます。

○野崎委員 同じく、特別支援教育推進事業についてですが、この事業の実施にあたっては、様々な機関との連携が重要で、実際に連携会議による意見交換などを行っていますので、そうした取り組みも「主な取り組み」の一つに盛り込んでいただきたいと思います。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 各委員からいただいた指摘については、適宜修正してください。

○中野谷教育長 次に、日程第4、議第13号「高山市指定文化財の指定解除について」を議題といたします。事務局より説明願います。

○牛丸文化財課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

(質疑なし)

○中野谷教育長 ご質疑もないようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 それでは、ただ今議題となっております議第13号について、事務局説明のとおり決するにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第１３号については、事務局説明のとおり決しました。

○中野谷教育長 次に、日程第５、議第１４号「令和４年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたしますが、当議題につきましては、内容に個人に関する情報が含まれておりますので、法律第１４条第７項ただし書の規定により、公開しないこととしたいと思います。

○中野谷教育長 それでは、ただ今お諮りしました議第１４号は、公開しないこととすることにご異議ございませんか。

（異議なし）

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第１４号は、公開しないことに決しました。

○中野谷教育長 それでは、改めまして日程第５、議第１４号「令和４年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。事務局より説明願います。

○牛丸学校教育課長 ＜資料に基づき説明＞ 非公開

○中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

（非公開）

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 それでは、ただ今議題となっております議第１４号について、事務局説明のとおり決することにご異議ございませんか。

（異議なし）

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第１１号については、事務局説明のとおり決しました。

ここで会議を一旦、休憩します。
再開を午前１０時２０分からとします。

（休憩 午前１０時１０分～午前１０時２０分）

○中野谷教育長 次に、日程第６、議第１５号「令和５年度使用小・中学校用教科用図書の採択に

ついて」を議題といたしますが、当議題につきましては、高山市情報公開条例第6条第4項に該当するものとして、本年8月31日まで非公開とすることが適当と思われるので、法律第13条第6項ただし書の規定により、本年8月31日まで公開しないこととしたいと思います。

○中野谷教育長 それでは、ただ今お諮りしました議第15号は、本年8月31日まで公開しないこととすることにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第15号は、本年8月31日まで公開しないことに決しました。

○中野谷教育長 それでは、改めまして日程第6、議第15号「令和5年度使用小・中学校用教科用図書の採択について」を議題といたします。事務局より説明願います。

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき下記概要のとおり説明>

1 教科書採択の概要

- ・教科書採択とは
- ・飛騨地区採択協議会の活動について

2 飛騨地区採択協議会が選定した「令和5年度使用小学校用教科用図書」について

- ・法令に基づき、4年間同じものを使用することとなっているため、今年度と同じものを使用することについて

3 飛騨地区採択協議会が選定した「令和5年度使用中学校用教科用図書」について

- ・法令に基づき、4年間同じものを使用することとなっているため、今年度と同じものを使用することについて

○学校教育課 松野 <資料に基づき下記概要のとおり説明>

1 教科書展示会（飛騨地区）の開催状況について

- ・展示会において出された意見について

2 飛騨地区採択協議会が選定した「令和5年度使用小学校用教科用図書」について

- ・選定された図書について

3 飛騨地区採択協議会が選定した「令和5年度使用中学校用教科用図書」について

- ・選定された図書について

○中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

○白田委員 採択協議会で出された意見の中で、次回の教科書採択において留意すべきものがあれば教えてください。

○学校教育課 松野 特にそういった意見はありませんでした。

○丸山委員 教科書展示会の意見書において、保護者の立場から教科書の重さについて登下校時の児童生徒の負担を心配する意見が出されましたが、一部の教科書を教室に保管することも認められているということです。

教科書の持ち帰りについては、タブレットとの併用を検討し考えていく必要があると感じました。

○野崎委員 教科書は大きいし重いため、学校における教科書のあり方やタブレットとの関係を考えていかなければならないと感じました。このほか、教科による大きさの違いに対する意見も出たとのことですが、保護者ならではの意見だと感じました。

○丸山委員 子どもたちにとっては、教科書の大きさよりも、文字の大きさや内容など日頃の授業での使いやすさが求められているように感じました。

○長瀬委員 学校の授業で実際に使用している教員の声を吸い上げるシステムはあるのでしょうか。

○学校教育課 松野 採択協議会の委員には現校長及び教頭がメンバーに入っており、学校現場の意見を吸い上げています。

○桑谷委員 小学校で使用する算数と中学校で使用する数学とで教科書の出版社が違いますが、他地域から飛騨地域へ転入された教諭の中で、その違いに対する意見は聞いているのでしょうか。

○学校教育課 松野 他地区から異動してきた教諭からは、出版社が違うことで使いにくいという意見は聞いていません。

○牛丸学校教育課長 中学校は令和2年度から数学の教科書が変わったことで、内容の配列が変わり、教え方も変わるため、最初は戸惑いもあったようですが、1年間使用することで慣れ、今は不都合だという意見は聞いていません。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 それでは、ただ今議題となっております議第15号について、事務局説明のとおり決するにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第 15 号については、事務局説明のとおり決しました。

○中野谷教育長 次に、日程第 7、報告 26「教育支援センター構想について」を事務局より報告願います。

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

○長瀬委員 今回、であい塾の様子について市議会に視察いただいたとのことですが、教育委員会の取り組みを理解していただいたことは大変ありがたいことだと思います。

○白田委員 今回の市議会視察において、議員からの感想にはどのようなものがありましたか。

○田中教育委員会事務局長 今回の視察で教育長の説明を聞き、教育委員会の意気込みが伝わったとの印象で、市議会としてもしっかり応援していきたいといった意見をうかがいました。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次に、日程第 8、報告 27「新型コロナウイルス感染症対策について」を事務局より報告願います。

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

(質疑なし)

○中野谷教育長 ご質疑もないようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次に、日程第 9、報告 28「令和 4 年度教育委員会学校訪問について」を事務局より報告願います。

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

○長瀬委員 北小学校を訪問し、児童会が取り組む挨拶活動の様子を拝見しましたが、児童生徒が学校を作り上げていくという姿に感動しました。また、手作り教材による授業の様子を拝見しましたが、手作り教材はタブレットと異なり作成に時間がかかりますが、手作り教材の良さを感ずることができました。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようですから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次にその他に入りたいと思います。
「後援名義使用について」の報告をお願いします。

○直井教育総務課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

(質疑なし)

○中野谷教育長 ご質疑もないようですから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 その他に報告がありましたら順次報告願います。

○牛丸学校教育課長 <高山市・白川村小学校陸上記録会の廃止について報告>

○中野谷教育長 それでは以上を持ちまして、本日の議事日程が全部終了いたしましたので、本日の会議を閉じ、令和4年度第7回高山市教育委員会を閉会いたします。

午前11時00分閉会